

## Toyota Insurance Management Solutions USA, LLC が 米国テレマティクス保険大手 Progressive 社と協業を開始

2019年4月26日

MS & ADインシュアランス グループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三）は、米国子会社である Toyota Insurance Management Solutions USA, LLC（以下、TIMS<sup>※1</sup>）と米国テレマティクス保険大手の Progressive Casualty Insurance Company（以下、Progressive 社）が協業を開始しましたのでお知らせします。

### 1. 概要

TIMS は、現在協業している National General Holdings Corp. (NGH<sup>※2</sup>) に加え、新たに米国テレマティクス保険大手 Progressive 社と協業を開始しました。

米国におけるトヨタ自動車のコネクティッド車両は、年々対象モデルが拡大しており、TIMS から提供される運転挙動データを Progressive 社のテレマティクス自動車保険に活用することで、トヨタ自動車のお客さまへ新しいサービスを提供していきます。

#### <Progressive 社の概要>

会社名	Progressive Casualty Insurance Company	
本社所在地	米国・オハイオ州	
代表者	President 兼 CEO Tricia Griffith	
設立・沿革	1937年 Progressive Mutual Insurance Company を設立 1987年 ニューヨーク証券取引所に上場 2011年 テレマティクス自動車保険を販売開始	
財務関連指標 (2017年)	収入保険料	271 億ドル (約 3 兆 352 億円)
	税引後利益	19.4 億ドル (約 2,173 億円)
	総資産	387 億ドル (約 4 兆 3,344 億円)

<1 ドル=112 円 (2017年 12 月末レート) で換算>

### 2. 今後の取り組み

自動車業界は、100年に一度の変革期と言われています。CASE<sup>※3</sup>に代表される技術発展に伴い、クルマの所有から利活用への転換が進むとともに、移動手段の多様化・移動のサービス化 (MaaS<sup>※4</sup>) が発展しています。こうした中、当社は当該分野においてテレマティクス技術を活用し、保険面での協業を国内外で強化していきます。

今後も日本・米国・欧州・アジアの4極を中心として、グローバルにテレマティクス・モビリティサービス事業を展開し、特色ある個性豊かな会社の確立を目指します。

- ※1 TIMS…当社、トヨタファイナンシャルサービス株式会社、トヨタ自動車株式会社の3社共同で設立  
トヨタユーザー向けに車載通信機 (DCM) データを活用したテレマティクス保険・サービスを提供  
<ご参考> 「米国でテレマティクス自動車保険サービス会社を設立」(2016年4月13日リリース)
- ※2 NGH…2018年7月に当社とテレマティクス商品開発等で業務提携したニューヨークを本社とする保険持株会社  
<ご参考> 「米国保険持株会社 National General Holdings Corp.との業務提携契約締結および同社の優先株式取得の件」(2018年7月10日リリース)
- ※3 CASE…Connected (コネクティッド)・Autonomous (自動運転)・Shared/Service (シェア/サービス)・Electric (電動)  
の4つの頭文字をとった造語で自動車産業に大変革期をもたらすといわれるキーワード
- ※4 MaaS…「Mobility as a Service」の略語で交通インフラにおいて「移動」をサービスとして提供すること

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs (持続可能な開発目標) を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。

